

中小企業信用保険法第2条第5項第5号
の規定による認定申請書（5-イ-⑨）

令和 年 月 日

神戸市長 宛

[申請者]

所在地 _____
企業名 _____
代表者名 _____
電話番号 _____

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、**売上高の減少**が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）してください。当該指定業種が複数ある場合にはその中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種名を左上の太枠に記載してください。

記

売上高等

1. 最近3か月間の企業全体の売上高等の平均に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ）に属する事業の最近1か月間の売上高等の減少額等の割合

$$\frac{C - A}{(C + E) / 3} \times 100$$

割合 %

- A : 申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円
B : Aの期間2か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円
C : 最近3か月間の指定業種に属する事業の売上高の平均 (A + B) / 3 _____ 円
D : Aの期間に対応する企業全体の売上高等 _____ 円
E : Bの期間に対応する企業全体の売上高等 _____ 円

2. 企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{F - D}{F} \times 100$$

減少率 %

F : 最近3か月間の企業全体の売上高等の平均 (D + E) / 3 _____ 円

(注) 本様式は、業歴3か月以上1年3か月未満の場合で、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

認 定 書
番号 令和 年 月 日 申請のとおり相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期限： 令和 年 月 日 から令和 年 月 日 まで 神戸市長 久元喜造

※ 本認定とは別に金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
※ 認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。
※ 信用保証協会の現地調査等により、神戸市への申告業種と相違が認められた時は、認定を取り消す場合があります。

認定権者記載欄		